

科学技術・イノベーション基本計画

令和3年3月26日

閣 議 決 定

目次

はじめに	4
第1章 基本的な考え方	6
1. 現状認識	6
(1) 国内外における情勢変化	6
(2) 情勢変化を加速させた新型コロナウイルス感染症の拡大	7
2. 「科学技術・イノベーション政策」としての第6期基本計画	9
(1) 我が国の科学技術基本計画に基づく科学技術政策の振り返り	9
(2) 25年ぶりの科学技術基本法の本格的な改正	10
(3) 第6期基本計画の方向性	11
3. Society 5.0 という未来社会の実現	12
(1) 我が国が目指す社会 (Society 5.0)	12
(2) Society 5.0 の実現に必要なもの	13
(3) Society 5.0 の国内外への発信・共有・連携	14
第2章 Society 5.0 の実現に向けた科学技術・イノベーション政策	16
1. 国民の安全と安心を確保する持続可能で強靱な社会への変革	17
(1) サイバー空間とフィジカル空間の融合による新たな価値の創出	18
(2) 地球規模課題の克服に向けた社会変革と非連続なイノベーションの推進	24
(3) レジリエントで安全・安心な社会の構築	29
(4) 価値共創型の新たな産業を創出する基盤となるイノベーション・エコシステムの形成	33
(5) 次世代に引き継ぐ基盤となる都市と地域づくり (スマートシティの展開)	38
(6) 様々な社会課題を解決するための研究開発・社会実装の推進と総合知の活用	42
2. 知のフロンティアを開拓し価値創造の源泉となる研究力の強化	48
(1) 多様で卓越した研究を生み出す環境の再構築	49
(2) 新たな研究システムの構築 (オープンサイエンスとデータ駆動型研究等の推進)	58
(3) 大学改革の促進と戦略的経営に向けた機能拡張	62
3. 一人ひとりの多様な幸せ (well-being) と課題への挑戦を実現する教育・人材育成	67
第3章 科学技術・イノベーション政策の推進体制の強化	74
1. 知と価値の創出のための資金循環の活性化	74
2. 官民連携による分野別戦略の推進	77
3. 総合科学技術・イノベーション会議の司令塔機能の強化	82
(1) 「総合知」を活用する機能の強化と未来に向けた政策の立案・情報発信	82
(2) エビデンスシステム (e-CSTI) の活用による政策立案機能強化と政策の実効性の確保	82
(3) 第6期基本計画に連動した政策評価の実施と統合戦略の策定	82
(4) 司令塔機能の実効性確保	83
略称一覧	84